

FRIENDS

For adult only

mechi

Contents

backstaged	3
腐れ縁が完成するまでの話・前編	26
腐れ縁が完成するまでの話・後編	50
天使と悪魔	73

このたびは、当同人誌を
お手にとっていただき、誠にありがとうございました。
お手にとって読みたいと思っていただき、ありがたく思います。

この本は、2021年に発行した同人誌を受注頒布用に整えたものです。
お楽しみいただけましたら幸いです。

backstaged

マイケルとまともに知り合って、3年になろうとしている。

彼とは同業で、そういう運命だったのだろう。

互いに40もとうに過ぎて老眼も出て、そろそろ老いなんてのを感じる頃に「ついに引き合わされた」と表現するのが適切なのかもしれない。

俳優業なんていうのは、狭い界限で数少ない椅子取りゲームをしながら生き残っていく生業だ。

彼とこれまで出演作がろくにバッティングしなかったのは、演劇の世界で僕達の担うポジションが「似ている」からだと一部では見なされている。

彼とは年齢が近いとはいえルックスは似ても似つかないし、人種だって違うわけでそんな意識は微塵もなかった。その存在は知っていても、決して軌道が交わることのない、遠くに眺める惑星みたいなもの、そう思っていたんだ。

しかし、仮に「似ている役者」だとして、つまり僕達

は、限られた椅子を見えないところで奪い合いながら生き残ってきた、幸運で、ブリリアントな俳優、つてことになる。

だから、ある映画で彼とのW主演が決まった時には、不思議なことにととう縁ができた、くらいの認識だったのに。

運命なんてものは信じないつもりが、運命と呼べないのであれば、なんなのだろう？

約2年の撮影を経てクランクアップする頃には、どういうわけか、僕達は「ベスト・フレンド」になっていた。

∴とはいうものの、これをベスト・フレンドと呼ぶべきものかもわからない。

だいたい、この歳になつて今更ベスト・フレンドができるだろうか？

いや、できるかもしれないし、これから知り合つて親しくなる人だつてまだまだたくさんいるだろう。けれ